七人ノ家中ニ呪メ云ハ
ハ至リナンソカセセサルト
云大打　各テノタフ
ケムルトイヘトモ分望メ
ウタトアリ　時ニ山伏ノ株
梁云イテサラハ望ノ
シ除ントテ大打ノ中ノ
子ニ釘ヲ立ルトフ人テ
爰ニ人釘ヲ立ル日ニ
北国路様ノ新宮ヲ
大打シメサレケルヲ
ノ仏ニ　初世ノ大事ヲ
建立ノ法　ヲトシ大
国師

一大打国師　侍ノ時
法師ノアヒテ世信ニ云
ノ小屋ト云ハ法宮
新宮ノ侍ノ所ト云ヲ
小屋ト云カリン名シメカ
ラレケルトシテ法宮
新宮ノ侍ノ
トシテ大祐ノ侍ノ
同時ノ侍ニ蛙ノ声ハ名音
ノ和トシ蛙手紙ハ光ヲスト
云言ヲ
ツ
蛙声　金国
分位ト云ヲ

不色ノ和　蛙声ハ不吉
ノ和　宋国ハ月日ノ和
合位トハ王子盡ラル所思ニ
アラスメ位ヲウハヒ取之
一天祐ノ證 悟道ノ蛙ト云事アリトリツ
蛙ノ声微妙悟リタル
祖師アリト之並前
与紀付合ト　兼載もの
日證 あひし
一蛙ノ足ヲ不見ニヒロケテ
停タルヲ人ノ何心モナリ
居タルニツトフ　蛙飛入
アレハ不中ニ入之

一橋立や雲の中なる磯清水
颯あり也ハ名も很まし
此前ノ作者ヲ天秋為
为ふ兼載も志布に之
前控橋立ニ為し　好了
専秋川の方主る
前控　勅撰　未来為和
古作為和為和　建保名所
後鳥成後撰ハ名所
昌琢執字　琢河百首
前兼川勒令未之ん
一有ひろにハ云是張る
此云義之云世をとしには

[illegible]知國ノ句：
[illegible]ぬ桂殿の
千住殿　世句いとをま
しよとこの兼与法橋
し知句ノ句とをとこと
いとねとし実ぬ[illegible]
をとを法橋ともをとり
[illegible]に

一加[illegible]り　百韻も一を
[illegible]と[illegible]人[illegible]
加[illegible]りとも一[illegible]
[illegible]のをとこ
百韻ニも人[illegible]一おと

一加へ読とおつる旅[illegible]
句いひ[illegible]
兼[illegible]
おつる[illegible]
[illegible]
らんと[illegible]
[illegible]
句宗ノ[illegible]
[illegible]昌程[illegible]
兼[illegible]
[illegible]
[illegible]
句ひん不知[illegible]

一そりくのうへつりたるさへ
つ[illegible]たいつ色もかはたこと
一ろくろ 濁ヨシ 井ノうこと
[illegible]
[illegible]

一おなじうちたる初家木如ト
去 百姓の内のこと
[illegible] 摂河の[illegible]
八天暦ノうち[illegible]
新古ともこと 入天暦ハ村上ノ
[illegible]こ只法制ト申
おもふ[illegible]法ノ[illegible]
[illegible]暦ノ法制ト[illegible]

[illegible]雲の[illegible]奥山の
摂川の[illegible]法制
百姓の内[illegible]
[illegible]山ハ[illegible]

一池塘 早月 旬 芸菜
[illegible]
一就 樓ヲ 八千ノ樓 [illegible]
[illegible]
[illegible]
漢ヲ化 例[illegible]
大方ハ雑[illegible]
[illegible]法[illegible]
一[illegible]

妙心寺南化ノ寺にて　兼如
当座ノ發句ト被申
候ニ兼与ヘ所望候て出光
無之是發句構ても無之
此句ノ心ハ寺の客ヘ法話
の庭にも涼しくむす
ふ水の義也とそ　此
寺風ハ禅宗也梅法話此
此句ノ様ハ難儀也とそ
一清水とてなく泉して水
むすぶ手ハ夜に汲す雑に
一舟とて又浮ぬ舟也能隠ゆ
二月此発句也と承け
句此発句不甚好と存

しミ也此発句てよハよ
此発句のうちに一かなを
在同ハ雨かよ　ある㒵をとこ
一天の無瀬殿ニ於て會ある詞
引きて流ゝうき月をまちて生
清きん浮　此發句をまちて兼
与も法楽無し此同前の
詞まちてまちて成り此
本ノ様也ト無本引く（き）
一春日のつまなきさ出津　兼与
此發句帰して津ト此て
兼与より兼与作筆添
様也

一本の枝にあまたの短冊付たるもむすびたるもあるべしとぞ

一雅経の歌の時分は今の世の人の詠ぜしとこそ

一むまれつきたる人の心うこきあとこそ

能因ノ小野百韵ばかりの歌よみ給ふ

一老ト云句モ不苦

一句ニ今ノ不苦

老ぬる人の心うこき

和の句ハ不苦ニ人の詠

一同の発句 来ル之

一初雪は袖をもの衣かな
此句ハ兼載千句清書ノ
とてノ雲紙ノ韻ニ成リ
右句正説ハ本ノままや
初雪ノ句而ニ成テ候ニ
花見つて帰るさやぬれ衣
と云句成リ兼載清書
ニ此時代ハ如此も有し
或ハ初雪ノ句ニ正説之
花ノ頃ハ本正説之哉ノ誤
雪ハ成ト之
花見つての発句是本正説之

一青や千年時雨ハ以つ其発句
此発句一代ノ名誉ノ由
催シテ一所ニたくしる紀
発句ノ由兼載之由候

一ふくろふ 句韻無之ニも
のみことりみつくさ
静成る中之月清おかみ
ての発句之事

一標行鴟(ヤツス) 霞ニ鶯之
光有若ねよゆくれおもひて
いつきの山此みねより雑筆
宗家ハ夜ト云一字訓
発ト之をおも一字訓ハ

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

哥枕ニ云近児田上山ここちこちこ山トヨメルト一首アリ
こゝろこゝろや谷たに雪はかくろへて　仲実
同集ニ在之ア入
風のふき云ふ事もろもろ
此歌ここちこちこハ所ノ名不知云々
こぬ是ハ未精了之

一夜のねさめ　夜のさつき
何しき夜誠云之
まことには萬代ふるや余ろ絶
夜の寝覚りもかゝてまもなく
つれつれやふる事ありて
夜のねさめ誠に
太家元何集ニ入テ三河
兼好法師ノ作　式部兼
如此ハ座ノ連歌の時ニ仍

何ゝゝく如此連ノ来ゆふ
そいつもの心せ所ト云云
右時如夜のねさめ所ニ
連歌ト云事ニ定文例の
同人ノ詞ト然如右ノ家
誠云ル　右云云ハ怪
集ノ家は何トしるたひ
なとの家なる夜きと云事
如云粉段ノ家之集ニ入
作粉語るたひとせうを
宗ら加ゝん云云ハ不知
とこ云　関ニ謹之
右ねさめと訓ハなし　夜の
ねさめト云詞之

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一ことゝ〻つる　紅葉成ノ〻く
ことし初ゆ成云伝こいつる
と云加ゆをこづるトもこ
ゝ秋ゆ云云通
（坂探）
ゆ〻〻〻くくゆ紅葉成ノ〻く
弱田の山成ゆゆ成ものハ
（ノ〻く）
ノ〻く弁ことゆつる色ゆこ者ゆ
（同）
弥立田の山ゆゆ弱
ゆゆことゆつる成昌坂ハと擬る
と云云紅葉ゆゆ成ゆと云成
ゆ云云兼ゆ成ゆ成ものゆゆ
ゆ成ゆ成兼成成
（松ヶ知ヶ峯）
坂ノ峯ゆこ
春日山今寅（モシ）　百年十歳美
（ノ〻ノ〻）

一ゆめとハ弱朱ゆゆこ
又たのゆこゆゆハゆゆハ成ノ
成ゆゆ成ハゆゆハ成ノ
ゆめ成ゆゆ成ゆゆ成ゆゆ
成ゆ成ゆ成ゆゆ成ゆゆ
弱朱ゆ成ゆゆ成ゆゆ
ノ字ゆ成ゆ成ゆ
成ゆハ弱ゆ成ゆ
ゆゆモ成ゆゆ成ゆゆ
（佛名ゆ乳形ノアニ成）
一ゆ伏ゆハ家ノ名ト
（元亨ニ年ノ春師ヲ云ト摩伝西ゆ成ゆ成ゆ成ゆ）
山伏ゆ成ゆ成ゆ成ゆ
ゆ成ゆ成ゆ成ゆ成ゆ
拾遺ゆ九新ノア
（ゆ成ゆ成ゆ成ゆ）

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

健守法師 佛名の時ふてまて
まりあく伝考ろ〜つらなる
源経房卿 ぬきこら伝をこゑ
人の肝ふ コくもりまるゆ
右はふの正ふこ

一条院 独ねみも一ふこ
家子殿 殘花よ〜ろ〜る〜こ

せこうきこ〜ふ〜かくらん金こき衣
家子殿 殘花殘家そ 和歌式ア
世ふ末 世ふ末 ぬる式ア
私 姉ハ女 方せこ男 方ゆ
左し 兼也も同ふ原
氏 決ア元せこう家ア
さひ くとかんみり
指遺 卅十九雜ふ ア拍
へまろ きろ乃よもまつ

貝の付ろ殘ふく

坂上ふ女

ひろひ〜く ゆん ふ貝
はふも男殘ふて ト人て ぎり
書ハいつ至へ 海也

一市田 大面ト ヨムシラこり
面田のうろ ふ平せき ふく
いせきま ふ ふ平 加茂ノ兼平
大キあろ 市田ト ふ子田 ふこ
海乃 おかこ田 市田ト ふり
ハ
おかこ田 ふこ田のこ ふ平 ふ
おかこ田のぬさもこり ひのぬ苗 か

一彩添　初涼　いつきも
秋ノ季ハこゝろ
涼しさ　初く涼しな
もてしきの所ゝにまとゝ
白露秋ぬ　ぬこゝろ
涼しさ　蓮法ノ白ゝ

一我の記　寛平七月　横八角

一滝津波とゝく　滝波と
しても山ぬのかゝこ

一ふ秋　秋ぬのたゝ
ト云　むゝ鏡　ぬ
蓮ノ付句こゝ　歌　西

掩　明鏡　昨日の事
今日頭　詩ノこゝ

一らゝ　ぬ
先　仏和　法の
蓮也付句こ　法花経日
照る山　山ノこゝ　たゝへ
花　と　仏法ノ　谷の
合　いつこゝ　何の
まへ　乃　歌のおく
る山の　ぬ　ぬ
てゝ　こゝ　ぬ
秋園　ゝ　法華
庭　ノ　ノ　ノ

日吟る山ノ名紙ニ
銘ニ元岩のてきいもく
行ニ元ふ元浦の注ニ

一なぐらの稿ハ元ハ津西の
なかくの稿の
掛いへを又ハなくの稿住
かうすを雑もてをを
せをもてハ住とを長久き
ゑをこ沖ニ元ハ
稿も書とこ津西の
の稿をつること云久き
ゑ元いをんを用こ也稿ハ元
をてハ稿なく長ニ

一むりぐ
むりもき読ゑこ
一をめぐハ
ハのをこをこ
稿ハ所ヲ云トこ
一山のをう
いつをもこ
山のをうこ
いへて私山
山ノをうこ
をめて云元
里ノゆくり
ノをメクリ
ゑを元

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一畳敷へ長高ノ連哥ニ夜
もとも連哥ニ夜モト云
此傷ノ字ノ意ニ兼也
語兼法ニノ字不審
トナリ只夜も去嫌
とそり
一玉かし 掛るすこまく
しのきハ掛ノ心也
一音なしぎ 也はい紙
めト云てギト 濁へし連哥
にする時も此付ニ代ルと
なとまて本のそこくせの時ハ
音ぷ〜 濁 きト 清ト ペン 濁キシ清ト之

大荒城ノ義も此はいかゝ
何ときとらむへしとをとらせノ
時ハたゞ何ときこ 大荒城なと注
一瓢の器何とて置と覚説こ
瓢こ川波の音汁して瓢ノ句 モ
句ニ分器ヲ付へ
瓢ニ要義付合ニ取候て瓢付 [illegible]
けるゝ哥句出ニ [illegible] 從と
瓢ニ白川ニ付合ニ [illegible]
京と一夜付て瓢付の [illegible]
けるノ意ニ 又其の器さし [illegible]
京ノ白川ナリ 新古と云 [illegible]
しるト云瓢あるゝ句なり 未捨人
京ノ白川ナリ
あるニテなりかひこ
古今
かゝる川波ハ行お也市ニ出ス
瓢ノ器ニ杙ニ未勘也
一砧虫ニ譯 付そこし任せ
句よるへし 同 不被ニ嫌

付へしとなり
一 月はてるとや猿かさけふ云
瀬河や漕幸の浪の言なるに
言葉付句に 月はてるらん
まくらなたなる見れの
山のはひ河なるやかや河ね
此句は瀬河にて本宮にて
猿の所なる事に河の名桂河へ
行幸時猿山のはひさけぶ
と云事を題にてよむと
法皇の作るとて西之
と見ゆ也
古も瀬路ノ事に入能々
実桂河に猿の叫しるは詞

法得ては言葉付合
也とト云萬法の為句に
見間なとトいふ哉さる
付合とも知りての作准
へし 能々分別有へき
ようそて
一 河つき日は風も浪にも夕
此句古き歌に有と夕ト
つらぬ付句浪か風そ河き
也と是いさむへきらト
あり見テ寒き日は風も
夕と詠く事ありぬへき也
とし
一 黄河 唐土に千年に

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一二度洗ふ河トハ大概ニ
いつもやまふ菅原河伏見ノ其ニハ河ナリ
よみ侍る廬山ノ瀧ニハ河なり
これまたわたりの乃ちむかしと紛れ
かへり千手の恐れの流あへ
其ニ出来ル河ノアニ二度洗ふ
うしろ只ふ御なる名に
いへつゝ世の人なしとわ世
なる附世河すむこ

一葛家ハ　直遊なりこ
万葉ニ井九ニ和ニなり黄
泉ノ葛飛又ちたニハきなるハへこ
ただ云こ恨なり　ことなり
おもしろし
一嫁人ニ為の梶これニ付事
細工なきとなる　付人となり

俳諧なとニ一あとこ
一うしろともちかきこたに云ハ
おりここ昔句らしてす
とこおつここたえ一あとこ
一目此歌なる　日影
讃ノ字　ゆらノ若き古の彼はても
きのうてもちつりて日影の
さ野トヨメリ　めのうしろ余なりまも
うみとこ　ハ兼如ノ何とし
此千句ホ云ノ詞ニ
昔此みとりそ見る涼しき
ト云ニ　わくハ月此色なる
春の陰トなり
一何秋きの見ふトかくして云ハ

言葉抜きも二句こ　兼如
何も千句丹云。
おや程なのみ　ゆきの
一句　逸テ　何ノ
高ク　陰や　深ク　陰ト　なり

一國樹　高ノ　高ノ　高ノ　吉野ノ國樹ニ
人倫ニ
世ニ　ならぶ　國樹の　高ノ　なりせて
後者の清　樹　誰　ならぬ　人も
國樹　他人ナトリ　ぬれ　ぬれ　ぬれ
一　高ノ　高ノ　凡ノ　名ニ　雪ま
ぜ　吹　風ノ　ふ　と　風ぶ
嫌ニ　西字　高ノ　高ノ　高ノ　薄　薄

解　清し　一　張　張　ふく
風　云　ト　ニ

一　ニ　ノ　の　ニ　や　這　今　さ
人　の　ニ　ふ　ち　ち　さ　き
家　居　る　こ　ち　つ　き
祈　ニ　祈　ノ　る　と　い　這　テ　入
いひ　ひ　ま　ノ　ま　ま　ま　ノ　ま　ま　云
一　句　ニ　安　ま　ま　砧　不　付　ニ
一　ま　月　ぽ　ま　ま　ま　ま　ま　云　付
百　鶴　ニ　も　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま
一　川　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま
い　ま　へ　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま
ま　と　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま
ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま　ま

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一月一日に拍風花又ハ
何花一日に拍るくて八一句
いと珍しき一き沙弓
ア一こしとひ月ー拍
あく花を何句こゝ句
ゝゝ和ノ弓句ゝ伝ゝ
月ゝ弓しも前ハ
三笠山和国ノ句ゝ
ハ一ゝ拍るくゝ拍
句ゝゝ世和ハ河きゝ
一月ハ兼ゝ拍ハ
ゝゝく花ゝ橘拍ハ
ハ月ハ兼ゝ拍ゝ
拍ゝ和一くゝ花と云

一月ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ兼ゝ橘
ゝゝゝハ雑ゝ花拍ゝ
ゝゝ花世芍ゝゝ
一月山の弓月花拍ゝ時兼ゝ
一本ゝのゝ名ゝ拍ゝ時兼ゝ
毎年ノ和ゝ沙ゝ
本紙拍ゝ花ゝ和ゝ
一花の和ゝ花西兼ゝゝ
花山ゝゝゝゝ西兼ゝゝ
又名花ゝ花山ハ吳山花
山のゝゝゝゝゝゝゝ寛九甲
六月十九日拍紀森拍
京ノ弓ゝ兼ゝ法ゝ花
山の弓ハ拍拍ゝゝ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

[illegible]

一もの[illegible]秋　[illegible]雅

[illegible]

一河ハ　衣（キヌ）　張衣

源氏[illegible]河[illegible]

とゝむ[illegible]トこ[illegible]

嘆[illegible]河[illegible]

[illegible]源蘭[illegible]

[illegible]河[illegible]

[illegible]源[illegible]

[illegible]

一[illegible]ぬひの糸（イト）　ひ[illegible]

火ノ所ハ弥代[illegible]

[illegible]

[illegible]白[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]紫　只紫ノ[illegible]

[illegible]心[illegible]紫ヨリ

[illegible]文選[illegible]

[illegible]詞[illegible]

紫ヨムトシ源ノ[illegible]

みし原秋にト云合ノ出
来り　みし原ハ紫原ト
出来る原ト云ふ事に
みし紫極物に何ぞれみ
しる原ハ極物にて紫なる
又みしとハ言ことは兼載
みしづ声に紫秋ト云事
よもそりみしづ声　湯王書承也
見ゆる紅色ノ千句ヰ四
ノ韻にみしづ声やみまで有
いつに行ト云句よりも此流と
みしづ声ハ紫縁ノ遺
て宗中出のかくし所
まことに相当なるに出り

句に成さして八代まての
哀に恋んとて家て同じ
一とハてハいつそれなる岩
皆も不昔句体にて家
方浅何とてとハ書してハ
祝なるなとさてる也

一海原のかすみ渡る波　宗仲
昌塚ノ発句「手の明てまで
岩戸の閉もなし　脇　たちまち出
世の空方のちかさ　昌佐
右海原の句ハけ本三なり
文選ニ云　海若（カイジヤクノ）　トヨメリ
然ハ塚ノ発句「手の明てと（ワタツウミ）

文字鎖リ之事ノ二ヶ所ハ
うこのと字鎖りニ於合
こゝあらくうきつゝこの人
古ハ不昔紹玄仲法家
ト云新事ハ法リニ此義故
近来度時目ニうきつのと
余ノ文字まゝく事新きき
学ルトニ流派ノ時ハ必
きゝつゝことゝもあり
事ニ不限字鎖星
平句まても二句嫌之
一漢倭ノ句ニあゝ葉つゝめ
とらなきし嚢（コサナ）ル此句
古嚢（コサナ）ハ韻字あきれたる

文字篆ノ韻ニ欲ノ字入
虞模ノ韻ニ平ノ字入文
麻ノ韻ニ邪ノ字入漢ニり
文字ヲ韻ニ用ル嚢（コサナ）ハ
ノリハ文字ゟ有ト兼法く
古中まても又法度ニも
承侍ることハ文字句編韻
字当ときれ嚢ノ字正
韻ニ用ル文字ハ未タあるる
属きニつる嚢ハノ句毎し
くるましき也こ序山字
とにゐ韻字当ち律ゆる
ありトこたゝ文字僅た
韻字ニ一用之

一山ゟ花ひ傳つ桜を一
苔ゟ一句こたもひ出
いとん桜詞山ゟ成か
ゟ有り一面清浄へ月出
桜詞先いとゟ者を花
たもいしゟ成ふて家る
義とこ山ゟたもと
ゟ成るかゟ有るとう
一ゟくさ海ゟ昌永の口
一風流ゟ成の芸作日
一ちゟとゟ成ゟ有ゟ成ゟ内
一八ぽ面ゟぷ 右昌永白
ゟこいつゟ成ゟ成ゟ
ゟゟ詞花トこ古ゟ

法ノゟスカストヨムトこ
作法切ゟ成ゟ書ゟ
成ゟ月詞とこの
ゟこゟ面ゟ八ゟくゟ火
成ゟ面ゟすゟ成ゟ義
ゟりちゟとゟり面ゟ時
ゟ成ゟ詞花こ
一ちゟゟ成ゟ句傳ゟ
ゟ詞もゟ
一ゟゟゟのゟ詞法ゟ八ゟ
南北詞ゟ成ゟ
の詞とゟ詞ゟ成ゟ義ゟ三ゟ
藻語詞ゟ詞ゟ義ゟ
メメテ又義ゟ成ゟ
セウテウゟ似ル成ゟ
ゟこ人ゟ入ゟ詞如へ——

一月部や路のうくきたるや
世なるまその月ハ雲消て怪
しきもとの化と賜のうくき
といのち秋ちるしてそを
雲の下のうくきのうくとて蛙
なるとやうノ虫シ賜食物
とめちるしてこのこハちて
まくぬあ所ニ雲ちるる
いるきしさをちるる
怪なるを雲ニ云こうくき蕊ノ
るる式同ノ物ニんあ茶くき
秋ちるしてして女ニ等ノ
るもあるり神中ノ藻
培ニ祈こ

和ニ元ん神事　右句ニ
おくよむこと　芽ノ枝ト付こ
うづ　枝ノ枝ノ枝ノ
秋あり切入ト保ニ云云
うつ　ニヨリ章ノ
物ノ保ニも濁こ

一淺緑　なつぎ　色
きこ伊ノ物もちくて口淺み
とりとるハうトこうくハ
元霞ノ乱ちることを云こ伊
ちそも淺キ色こ
なつぎ　淺黄ト云ル
義こ為ノ方ノ茶や淺緑

[illegible]ハ世間の[illegible]ヲ
[illegible]みたり　[illegible]ぞ色のこゝ
[illegible]ろくハ[illegible]ハ[illegible]
世ハ[illegible]ハ[illegible]の[illegible]
し　[illegible]みたりハ[illegible]色

一三月十五日　但十五日ハ
大方ハ十五の月なり
和こと[illegible]月と[illegible]
月[illegible]　和歌式ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]ハ[illegible]月の
[illegible]くの月と
[illegible]

いとゝ[illegible]
和[illegible]
[illegible]
子[illegible]
[illegible]
一いさゝの月　十六日ノ之但
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一立待月　十七日ノ之立待の月
[illegible]
一三日待の月　十八日ノ
一亦待の月　十九日ノ
伏待の月　廿日十九日ノ之
待月　[illegible]

一文字の月 古ノ月ニ云
トシ右薄紙ニ書ケリ

信長

一つむろ江たもひ申付て天
石松ノ木を出ス所ト云
うつむろと神代ノ皇御孫
命 半勝国勝ト申
国津神ノ娘木花開
耶姫ト聖ニ一夜
ノ聖ニ嬢姫ニ子
孫の部粒て宮ニ入こ
ともに天神の子なり
一夜にて子なり
ハ子へ入て宮て国津

神の子なるんとるんホ
花開姫ニて戸石
もあるを宮ニ残り中ニ
入く捨て宮ニ天神
の子ニて入るく必焼死
ニ又天神の子なり
焼ニ入ると波ニ
火ニ入て火の中ニ
三の子を生おホ
地神 牙 四人出ス命
もせ天神の内ニ
戸にあ子ハ残つむろ
と云ニ 宮ノ字
五程一ニ
石松ニ

付ものたかの大紙とてもめへ世ものこの雅ものシ仕ものケそそへ
とくくこの兼法ノ法ノ法ノこキ方ノ
をものそこの和のものおを

一ものなのむまを紙ものこ三藤宮殿
笠ものを兼を信ものこ

一ものは面白ものト兼法ノ法ノこ
一おそしてこそ法ノ法ノ国歴ものこ
仲中七小ものなの法ノ法ノ兼我
一ものは上とものそこの一本
小ものものねものを兼我ハ雅ものこ

字紙ト兼我不和ノ比
紙ものくいくこてもこ
を字上ものまして我ト和法
しこ不和の子細ハ兼ノ
義トこ

一むこーもむへくや姫 仲
ものおものの所ノ河かおて仲
ものけものを兼ものを一ものこ三
ものこものを兼ものを法ものこ世かく
ヤ姫ものハ源氏殿合ノ云
うものとこむこそこの兼ものも
感ものこものこキ物ものこ仲のものの
ものこ兼ものこ仲のものトこのの中の

是が法にき「小田かへ
さねや心ある綫ト云句も
仲ノ句ニつまりたる句
ニて京中ノ景ヲこ
め句ハ青柳の條みれて
もなく候ノ句也

一 壺碑（ツボノイシブミ） 壺ハ坪ノ字ノ意
トニハ室ハ東の陸ニ何十里
くシ 記メ書ある石ヲ
云トニ也岩ノ坂ヲ越ノ
坂ヨリ北ニ陸奥壺
の碑ハ日本の中央ト書
あるゆへ之壺ハ其ノ名也

物ならいしふる百首
書ちかもニあるト云趣向
揚代ともすへき世度は
し書ス度々役石ニ書
記あるシ 碑（イシブミ）ト云こ

三条家飛鳥井家傳受
推法記ニあり 雅経定家
の時 とかく家之趣ノメ
飛鳥井家ニかきれ候
家の前の当代ハ多く
二條家の末流トニ家説
と飛鳥井ハ 雅経ノ
時代ヨリトニ

一 両ろまも来て信夫浦移ね

[illegible]和清句こゝ世[illegible]ぬノ
[illegible]文字ハ別ぬ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一田面の[illegible]
一山[illegible]
一雪[illegible]

右三句山岩禅[illegible]
[illegible]
[illegible]
一[illegible]漢　秋の漢[illegible]
也。[illegible]三句ノ[illegible]
不[illegible]ト[illegible]
益ノ[illegible]
[illegible]
一[illegible]
一[illegible]
[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]

云句あるへしと是古風ハ
夜ふかる霧や雲ふる窓の
[illegible]の戸の雲や霧ふる窓
と是ハ夜と云ふ[illegible]
[illegible]や雲 古風の句体
[illegible]
一時雨 立ぱ 六月拾壱ノ
雲こ有句 山の如りある
一雲の眉頭 時分立雲 山の如りある
雲ハ立ト云ふ雲ハ出つ
きうる印 [illegible]
一[illegible]の眉を近し秋の風
利清句 此きくて中ス

[illegible]不[illegible]
きくて句ノ中ノ[illegible]
秋ハ雲句 [illegible]
橋の上きくて近し秋の風 [illegible]

一小車の錦 神道の義
外宮清会の清波こ
[illegible]
注し 広代一変ノ清捧ぬこ
小車の錦多宮祢詠山
[illegible]
一[illegible]
[illegible]

一作田雑こゝろ田と雑こ
ゝろ田かへす田畊句ゝこ
一ゝ重ト云句ニ別ヲ付ル
乗時何しゝなとこ
一ゝ重ゝ重ゝ行ゝ行ゝ行

一七夕の歌ト云ハ不苦
七夕ハ四字ノ名ノ字ノ
云ハ如何ト云ハ
[illegible]
一説ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
つむりと云ひ[illegible]
子とハいひ[illegible]世子つ
むすハと云ハ[illegible]
云ふ[illegible]ハ黄[illegible]花ノ咲[illegible]
私世俗ニ猫ノ耳 [illegible]
[illegible]ハ[illegible]
の三ケ月の[illegible]
むすハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

山城淀殿ニ[illegible]
[illegible]淀殿[illegible]
[illegible]
[illegible]ノ殿ハ[illegible]
[illegible]殿ノ[illegible]
[illegible]殿ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

利清匂しいそ出ずき
一句トしるるト清きる
しるいそもむすきとし
一折きめるこ　昔いそ
トこ当代ぶらこ何ぶる
一そもとこ云詞世ぶどう
してもしと云詞こ同ぶこ
どうしてもいのきほと
そもいのしく歌ほと
なと云同ぶることも
世こいる世ぶると云詞心
通ぶ
一浦治人の名よ用ても
山ぶ歌迄トこ

一宗祇紀伊ノ人こ又
紀ぶの弦ぶこ方ぶ下り
女し嫁して女雑姫
ぶ別ぶして紀ぶより
紀ぶぶて祇ぶ生しと
こ宗祇ノ家ぶ古とハ
東ノ下野書紀ノ伝受
源氏ハ氏ノ志ぶ京ト
云人ぶ伝トこ宗祇
ぶと迄ぶ歌ぶ来ぶ
宗祇牡丹ぶ宗頂
伝ぶトし宗ぶ伝授
ぶるこし私宗ぶ
ノ中ノ中トテ不審

一かの如く秋の空中に恨なしと云ふの月なりてそみる事
江戸の家の館をそなへて
十二夜の夜の月を席
海津屋の
[illegible]
[illegible]トン
一[illegible]の[illegible]の[illegible]
桜の庵より加てるこのむし

一[illegible]の[illegible]をよい人を清
四雲[illegible]せむ秋の夜の
こゝろといふ[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

エヒストト云字或ノ中ノ
[illegible]
[illegible]

一世人[illegible]
余の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一トウジミシスシウミテ
深テ所ニ月ヘニ[illegible]
ハナルトモ沙[illegible]ト[illegible]

[illegible]
ノ行ヲ[illegible]トテ蒲
一深[illegible]
化ト
一いざ。め　[illegible]
いざ。めあたひてこそ[illegible]の浦よ
さひ[illegible]波一[illegible]
右孤中ノ無[illegible]
いざ。め　[illegible]
心[illegible]
一重行[illegible]山

世をさけねやまるとゝ云ふ
書付給会とこ　石人
一同ノ門行るノ古分
法花ヨ所のたとへ
法ニおい俗こ尋自分
大家川ノ数句ノ時兼
とゝ書ノ付会ノ句あり
とゝめ入山もうき世をそ
ト云ニ
書と枝とその立所兼
教ハ　その名もたゝ知ぬ山
知人云ふる書と枝と成
一説ニ書作ハ草　宝類
しめされ芭蕉ノ義ニ

一説ニ山ハ山もむ山ふ作ねば　蓑虫
むしのもとのもとノ事ニ
一仙人　仙人ハ人ノ字ノ文仙
一字ヲ仙ヲヨムトニ
そま人ハ名ハ仙人ニ
本ヲ切そまこと仙ハ人海
ふ何ハ人ト云ニも山も
二句蝉ニ仙句ニ
花ノ山人ふ人ニ
山ニも　ハ
一加賀ねハ唐ふ唐金
ハ家ふ家ふ
一下総ハ北総ノ
河門河ノ世ふ紀ハ

云トこ　迫門（セハキト）せきとこ

せ門　せきト門こ由ニ

の門をといへる同ニ

分

一浦士人社稷やそ四境

浦の家まそふいとまる雪

世分忘ちるトる移説

ノ忘日ノるノ如こ字也

孫キるウるトこ他ノ

ある日ノるるこ

一両家　別ニ義ニ

去退ノ退ノ字ニ忘

叶トこ

一まる山しし神の祭を

高ニまるノ乎ニ五月

祭まるる祭ニ

一加ニ祭ニ

住去やこ

ノヤ如ニ

一掛ハ世ニこ始ニ四賀式

二月卯ニ祭ノ舎者ニ

不ノ如ニ山ノ一句ニ不好歟

一打ニ殿梅ニ

句ニ殿ノ

不似人会ウるとこ

一川ニ花俤たなのやと

ものくくもの屋ニ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

百丁余ノ二冊ヲ以テ
のみとも　第を折去ける法花経
討林抽を為ヲ第と
故実が出来す

一冨ヲ冨ト冨ヲ一人ヲ冨ト
云ヲ二郎云ハ付ヲ其の
田長郎ヲ云ハ付ヲ
ヲてヲトヲ云ヲ付会と云ふ
一みとて云ハ神ノ田ヲ云ハ
又佛神ノ法ヲ
も云トも二義ヲ法ヲ
みりめ方ヲ毛ノ強ニ
の神ト云ヲ
一箱火　ヲ
灯ノ紅いつ也も

箱火ニ物ヲ付ヲ第法
八法蝙ノ中ノ如ク第ヲ
ハ法ニて第也ハ
箱火ハ第ノ金ヲ
用ヲ
二義ヲ物ヲ箱火ハ
いつ也ニ二通ニ
一義ニ何ヲ
ヲトヲ云ヲ
ヲ物ヲ
ヲふ及合別トニ
一云ハ色ハ
用義ヲ
不蝙ニ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一第つむ此い我家と
せるいく節もとたるとうの
はめるこ前りの石をこ隠と
一第をそ何ゝつゝ春より
けてゝとそこのしきとこ
きてうつトこ
一ゝ年う紅ゝ八山の色
せてゝ紅しもあきこ
一河やにくの月のこ形天
せるゝと前り不芸こ
一多ぺたる紅こ母さい立露
るぎハ風のるくそこ日夕
ちほさいい信さい月こ内
一城のちきくく波ちる後

せーきくく何ゝそ夕ト
ゝり ちゝ信りそゝへきれこ
ちき 色ちゝ白花こちき
波とハゝここちりこうい
波ゝり藻信こ春二月
鈴こ波のしきくこと云
匂ゝてこちる山田こ云
ゝ八一 ちゝ 河乳
一城紙ぺハゝ新の衣
ちゝもちき 色ちこ
山乳人衣 同石兼
ちゝーぺハゝしそハ
ゝ八しぺハゝめへ
ちこ連ゝ年

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一銘付ハ元一ツ義ニ
ハ古キ名ニ
字ヲ付ル
ハ銘付ハ一ツ
ハ学ニ云シ中
ゆふ付るハ本俗名
ハ名字ニ付ル
三国ニ敵シ
ハ世ク旅人ヲ
ハ世ク
三国ハ武蔵 吉田
お伽ニ武蔵ニ
ハ元ハ付会ニ
ハ

一銘ハ家ニ
ハ元ハ
うけハ
ハ元ハ
ハ元ハ
ハ元

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

云ふ事ハ付く不云
数也
一后（ウラカタ）ノ一字ハ
后形ト形ノ字ハ（ヒカタ）
ハ云ハ云ハ
ハ云ハ云ハ
后（ウラカタメ）大倫ニ能ス永ク
ト云ハ通ス
一ハヤ杉 只ハ杉ハ
云トハヤ云ハ云ハ
ハヤ杉ハ云ハ云ハ
義ハハヤトハ云ハ
一夢ハ夢ハ夢ハ夢ハ
夢ノ夢ハ夢ハ夢ハ夢ハ

ハヤ杉と云ハ云ハ 夢ハ
一字ハサワトヨム
掛花ハ（サハ）ハの夢も影ハ
ハヤくハ夢ハ夢ハ夢ハ
ハヤ杉ハ義ハ夢ハ夢ハ
書布ハ杉ハ夢ハ夢ハ
ハ細ハ杉ハ夢ハ夢ハ
も一ハトハの夢ハ夢ハ
義ハ夢ハ夢ハ夢ハ夢ハ
ハ夢ハ夢ハ夢ハ夢ハ
ハヤ杉ハ義ハ夢ハ
一ふむ弱ハヤ杉ハ夢ハ
一ふむ弱ハヤ杉ハ夢ハ
后ハヤ杉ハ夢ハ夢ハ

一こまかなる面ぜんかくもの多
古キ世ニ多ニ[illegible]り印字ヲ印字ヲ
多作り印字ヲしゆこ
面やうて一ニヲトシ
一ニヲの義ニ[illegible]ムリサ義の秘の
六義ヲむくもとこうり
凡賦比興雅頌
六義ヲ、も通
一治久ニ承 家ニても家
まくも治ニくヲむまま
義ニ当ニ[illegible]
一ニヲ世界ト云 詞ヲ[illegible]
[illegible]
一ニ[illegible]山付人文[illegible]

ヲもこ[illegible]
ヲ
一ニ[illegible]
ト云ヲ
こ[illegible]
[illegible]山名
[illegible]
[illegible]
付会ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

色トアリ源氏ニハ紫ノ色付ノ衣ノ色ノ
一山茶 [illegible]
[illegible]
世ノ人ハ迦ノ方ニ行山茶ノ束ヲ
[illegible]
[illegible]
世ヲ[illegible]昌化ノ者ノ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

横ノ字ヲ波のうつハ西宗
不知トこ波のうつハ夜う
つしわ紙嬬へしとと
ゆゑ家千の折るひき折
おくなとノ折ノ本ハ二句
きりこ波ノうつハ折ル
山嶺ハ河ノさらゆき
一説ハいとまにねをなにふ
山嶺ハノ白ハ古キ歌ニ
てよ紙とた河きゆき
一説ハひとかたの余ル
日ハ白きとき一句と
一説といみ波ノ家のみなも
古キ白ハ世ノうをいつ

家作ハよ家作ハ也世
ヲ世ハ世ノ作ハ也
ノ句トハ云義ハ
ノ句トハ云義ハ
千句ノ千ハ多ノ数ハ
ハ云義のしるノ作ハ
ハと云義トハ
一説ハ云ハ心ヲ世ト
云句ハ
塚の河ノ一説ハ又
ノ句ハ白ハ河ノ
右付句ノ内いつ世ニ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

ノ中ニテ　ヤブ　海月ト書ク
一ツ手ニ持テウロウ物ニウトヲ云
松詞ニ
一ツ辺ノ句ニ香リ付ケ
ヲ　ト云
侯如　雲ヲ紙ニ物ニ書キ
ニ　ヲ　ト云ハ
ヲ　ト云ハ
ヲ　ト云ハ

一弘師信實一條殿ノ
侍者トシ土佐ノ
国ニ出ル信ハ土佐ニ信実
ノ人也ハ夜モノヲヒワ
コキメリ
一天神清自筆ノ御記ハ
いつくにも出る色いろしる
とて筆紙ニて出る板立ノ
時ノ清記色トシ清板頂ノ
ヒチウノナキトヲ云ハ清
虚ヨクトクチヒルヨクク
ハ立ノ時ハトクチヒルヨクハ
ユルシ

一[illegible]は[illegible]板
[illegible]
板ノ[illegible]衛門[illegible]
[illegible]
[illegible]
ノ[illegible]衛門[illegible]
[illegible]
[illegible]

一源氏[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]トシ
[illegible]秋[illegible]
[illegible]人ノ[illegible]
世[illegible]ノ[illegible]キトシテ[illegible]
[illegible]
一[illegible]ノ[illegible]ノ[illegible]
[illegible]ヨリ[illegible]
[illegible]ヨリ[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible] 極 と 立 雑子ハ 兼ら
雑ハ極 [illegible] ハ野焼
[illegible] 立 [illegible]
極 [illegible] ノ [illegible]
兼 [illegible] 匂 [illegible]
[illegible] ノ [illegible] 匂 [illegible]
[illegible] 昌 [illegible]
[illegible] 京中
[illegible]
一 [illegible] 古 [illegible]
[illegible] 好ト
一 [illegible] ハ古 [illegible]
[illegible] 信 [illegible] 銭
[illegible]

一 月 [illegible] 子紙 兼ら
信平伝 [illegible] 仏 [illegible]
[illegible] 匂
一 [illegible] 子紙
[illegible] 雑 [illegible]
[illegible] メ [illegible]
[illegible] 子紙 [illegible]
一 行 [illegible] 入 二尺
[illegible] ノ匂 [illegible]
婦 [illegible]
一 [illegible] 上 [illegible] 人 [illegible] 日 [illegible]
[illegible] ノ匂 [illegible]
[illegible]
[illegible] 匂 [illegible]
[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

何ときかうりとこたも
兼法橋座聞書
一長殺生して宮殿物語
寛永九年甲
申年五月京
八月十日の夜
なりて長殺殺月と八日の
夜ざる内かわるく雪
とく入相ノ月ノ丙ハ
諏訪ノ社ノ風少王月ハ
長殺生でとく日の内
とうとわぶ山の殺り
とく月のわたりとも
殺い殺夜ろんなとよ
とこ長殺待月山の殺

よハおざるこ宮殺山の
殺ノ月ハ山の殺ノ月
ていへこ兼法ノ山殺
おく月の殺夜の殺
とこ
殺ろん山の殺おる夕月夜
夕月夜ハ山の殺よハおこ
おるる殺ろる殺ろんこる
人ハこ殺ろきこの殺
兼也行りこ兼法ノ
長殺生ノ殺ノ山
ろん山ノとこ
ぬく西殺殺付ノ
兼法の殺ノ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一加賀ニ鞠ヲ[illegible]不
怪[illegible]橋屋[illegible]純
説ニ毋[illegible]ニ[illegible]鞠ヲ[illegible]
[illegible]ノ説[illegible]
[illegible]代鞠ヲ加賀付金
白川ニ鞠ヲ[illegible]会[illegible]
[illegible]
[illegible]川の[illegible]
[illegible]の鞠の[illegible]
[illegible]
ト[illegible]新[illegible]
[illegible]白川[illegible]
右雅楽ノ[illegible]事撰[illegible]
[illegible]白河ニ入

一村[illegible]
[illegible]信[illegible]
[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一[illegible]ハナ　[illegible]ウハナ　[illegible]ノコ
田面　[illegible]
[illegible]

[illegible]の字入てかく事
一ツそれも懐しくも
[illegible]こと
一国々ハ必能そこ国
々ト[illegible]
国風ニ絵所ニ趣ム懐紙
かゝ[illegible]
[illegible]人ニもつ[illegible]

一反川。清ヨシ　反川。スス
[illegible]の屏[illegible]
[illegible]
たもひ[illegible]
[illegible]
[illegible]

大河。[illegible]
[illegible]国の[illegible]
腐[illegible]紀メ[illegible]
腐ノ中ヨリツルト云ヤウニ

一[illegible]ことを云河　不芸我
一[illegible]
利清[illegible]
[illegible]
一[illegible]
[illegible]
一川長　[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

ノ義ニテ仕手ハ代ヲ
無メ孫ノ仕ハ心ヲ
ヲ出ス事ハ時ニ有ノ方角
京氣能ク心ヲ付ヘシト
ヲ出ス事ハ一婦ニ又孫ハ
必勤ヲ為ラルトリ
一至ル金ノ用ハ有ル者
ハ乃チ孫ノ分ニ家
月ノ白ヲ
月ノ時ニ一郎ヲ
一死ル時ハ代ト
ヲ出ス事ハ知ル
古ヘ常ニアル例

一宮孫ト云ハ アカ子ヲ云
ヲ出ス事ハ ネハ人ノ
アリ ソンビヨウソレ
新ヲ云ヒ
トアリ宮孫山郎宮孫
ヲ家ノ代ヲ氏
性ヲ笛ヘトリ
アリ東源信新字
ヨリ字ノ孫ヨリ原ヨ
義猶ハ新ハ上宮孫
宮ハ人アリ云ヲ
ト新ヲ宮孫
ハ新ヲ云ヒ
アリ人ヲ戦場ニ

[illegible]
作ノ加 祢好 祢濃ノトモリ事

一[illegible]の家とハさいやゝ敷
家と云後こ時ノ事ニ[illegible]
[illegible]大撥ハ[illegible]ハれ初こ
一此川の[illegible]ハ[illegible]
知国[illegible]ノ金こ利法
[illegible]こ[illegible]
一[illegible]
尹紀[illegible]
[illegible]ノ金[illegible]
[illegible]こ秋ノ事こ
[illegible]好ノ句こ

一[illegible]紙初こ賦ノ
家[illegible]
[illegible]こ賦ノ[illegible]
ト云[illegible]
[illegible]ト云[illegible]
一[illegible]
[illegible]の[illegible]
云 未[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]

一[illegible]ハ[illegible]
[illegible]
一[illegible]の句 懐紙[illegible]

世話ト云こそ所ナレ十三句
ヲ完ス
一句ハ紙筆ノ世界
鐘ノ響カ月ノ匂ヒ
かなるこ
一花ハ〳〵ハ名所
ヒトト云ること
一むさ〻ハ世界の秋ハ隆盛に
愛ること八明出ること
世界ハ物ムリ武義
世界よハ出ること世界ハ
むさ〻ハ世界ハ出ること付出
ること付ト二ハ印三ノ
いろ〻ハ所ハ所ノ

記ニ武義ハ世ハ出ノ
明ること二ハ所ニ
ヤウト兼法、直座
出ること付ること
建保ノ会ニ後鳥羽ノ女
ノ会ニ後ハ女
出ノ会も別ニ
武義ハ世ハ出ること
世界ハ世ハ出ること
いろ〻ハ付ること
ハ〻ハ世界ハ
いつも、余ノ世界ハ
お出ること
出ること

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一何ゝ之頃 神名帳ニ 清濁ハ不詳
ヲ孩ト書ク 清濁ハ不詳
ヲクノ字モ同ジ不ル
字ノ
一家ノ名本字 ヲ子ト兼
歩ケバ八歩歩ツ至ル
中ハ中ヒテ ヒテ
ケバ二歩ニ ヒテ
ヒテ 山田ヒテ
ヒテ合ルヲヘ
一蓮根 清濁行至ル
モ石ヲ ヲ
一重ノ廊下 ヒテ ヒノ白ト
ハヒテ ヒテ白ト云フコト

清濁ハ不詳
一同陸奥橋所の屋つのくち 信濃
ヒテ ヒテ別ノ甲斐ノ ヒテ
ヒテ太子ノ ヒテ弱キ
甲斐ノ ヒテ弱ト云ヨハ
ヒテ甲斐 ヒテ弱ト
ヒテ ヒノ ヒテ
甲斐ノ ヒノ牧ノ ヒテ弱
ヒテヘ ヒテ
ヒテ第上ニ ヒテアリ 清濁ハ不詳
一たちのぷま たちふ
ヒテ云ヒテ ヒテ
ヒテリ
一山深ヒテ ヒテ
ヒテ

[illegible]上り時分不[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

知国ノ句ニ為リ作ル判之キ

一本雲の書ハ[illegible]
世ノ句 紅色ノ[illegible]
なり[illegible]去雲出ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
いと[illegible]
一[illegible]ハ牡丹ノ花 五月
一[illegible]ハ牡丹ノ子 家訓
化と

一[illegible]迄三句ノ好[illegible]
[illegible]
田[illegible]

一[illegible]
[illegible]
[illegible]
和雪の[illegible]
[illegible]
[illegible]

おさねとり こ八句やうなる
句 ちこ
一をいんか一決俗名ゆ
決 拍子ものこと大振袖
京月 月のうちの
ノ本こ 源氏 もの
あ小こ 決
一物屋 百新よりも
一志こ 夜ノ番こ付
をしとこ 夜の
会こ うめ
句二百新めこ 安曇こ
第付 あ

一町 ちうかひ紙で世
ものを いり 名
百新 句
云 句こ ものこ
一 句 句
とかん句こ 句こ
不拍 会 拍
ものこ
一山 晩の
百 句
一戦の陣 出軍
付会 ものこ

一生不トヨム意トソ 但法華
生不ホトトヨムヨリ法華ヲ上ニ
ノ分ヲ
一雪の離ヲ
ウキ秋ヨ家の門ヲ人ト云
世分ヲ利法ヲ
云ハ逐ノヲヨメリ
ヨリ他ヲ
家ノ内ヲ
の離ヲ
ノ分ハ後ニ細ニ
ノ分ヲ
法ノ初ヲ
ヒキ

家ヲ
逐電ノ逐ヨムヨ
一教ヲ
一人ヲ
ヲ
一ハ
ヲ
ノ
一小車の
住ヲ
の

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

[illegible]
別に安し 恨こそ [illegible]
一名石一叟の内よいせる
[illegible]
を孫安再度の事を
[illegible]
名所の名石も一叟と
拙句の句よハ孫
源氏 伊勢物語 [illegible]
[illegible]
[illegible]
不芸又源氏ト伊勢物

余り [illegible] 詠り [illegible] 拙句
[illegible] 二句 [illegible] 不芸
[illegible] 鳥 [illegible] 雀
子規面に不芸関も [illegible]
和歌面に不芸より [illegible] 嫌と
俳句雀昌孫ハ石を [illegible]

一河加 [illegible] 宴 [illegible] 旅
[illegible] 秋毎 [illegible] 加りくと
[illegible] 旅 [illegible]
云句に [illegible] 付合 [illegible]
一加 [illegible] 知 [illegible]
云に [illegible] 波 [illegible]
[illegible] ト [illegible] 国 [illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

大ハ女房ノ子ニ成ルヲ
ヨキ事ノ女房ニ成ルヲ
ヨキ事ト云ヒ
ヲ濁ニ成キ人ノ云ヒ
ヲ見ル筆墨ノ
一澄川。清 澄ト川トヲ云ヒ
ヒモ云ヒ又川ノ清ク澄
ノ有ル故ニ澄ハ濁ハ
濁ヘ一ト云ヒ
心ヲ見ル時
ヲ見ヘシ
大概ハ萩ノ花ハ
ヲ見ル人ノ澄ル所

一歌ヲ詠ンハ
宗任ノ句ヲ
ヲ詠リ
一ツリ
ハ如ク
ハ迄ト
ヒ
二句ハ
一ツ
武保ノ
種和ニ二句ハ
一伊勢ノ
詞ヲ
ヲ

一いひ事ぞこゝにとゞまるとか
ゝもてこそ時はかはれ
なをなほこゝろ
二句こ
一ゝこひそへとゝんとゝ
て為りて不拾会はゝこひ法
てト為ルゝこひそへと
ゝも不去とこ
一ゝ心濁音如ノ事こ意
のやつこ意つゝ
一概濁ぞ
ゝも用とゝ世橋清
義事 板濁清

一ゝそといとねゝ濁
弱の呂くおを濁ゝ
ゝ法ゝ
ゝ法ゝ
ゝ法

世に世間に行はるゝ歌
ゆゑ〳〵しく
一ゑひもてきたりて
不相会ハて
とゝ
一むらさく馬うゑとき兼
芳ハ藤ニ如ハとて兼
法のまゝ藤ハつゝく
ゑ世ハ
ゑ歌ハ
おこ太平記ハ
一ハ学ひし
家行の法ハ
兼法ハ

の家の人ハ
家ハ
とゝ
又ハ
ゑとへし
一ゑはけ
一ゑゝ
ゑの
猛ハ
ゑく中
山田
ノ流
義世

ことゝ
内
神
社
一句
ハ
の金
家行
ゑ

何ものくの山寺一所ニ成しかど
所ニ所ニ成ハ一所ニ成ハ
也茶ニ成ハ成しく語ヲ
まるものも独ハ成し
ものなり成ハ山田まそい
ものなり成ハ成の法ハ
能ものたもいれ風俗
何ものもしもの
二字ハ
一字ハ一字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
成ものの字ハ字ハ字ハ
一字ハ一字ハ二字

一五撰法師ノ分十六
字ハ字ハ集ハ集ハ
字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
きトこそものなるものなるハ
きト云よハ五撰法師
ものこ
一霸（キ）字ノ部ハ四霸中ト
ハ（ナニリウ）字ハ四霸（ソサニリウ）一字ハ字ハ
成字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
婦こ
一字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
一字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ
字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ字ハ

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

[illegible]ばかりあとさうら
ふ世信云こざうら[illegible]
又こざうよりこ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一[illegible]トヨメリ伊勢
[illegible]詞ニ梅ノ中の
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ノ[illegible]
[illegible]ト[illegible]

東撰名家内侍[illegible]名家

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]ノ句ヲ[illegible]又屋[illegible]
北ト上タリ
一新[illegible]ノ句ヲ[illegible]　一[illegible]正[illegible]
一[illegible]ヲ[illegible]ヲ[illegible]法[illegible]人ト
云句、
[illegible]ト[illegible]桂屋の里よ生おく
利清付句ハ[illegible]ハ[illegible]ト[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
毎日笑ふこと右句[illegible]
[illegible]ノ[illegible]ト[illegible]
一碎の内の眠さ[illegible]
[illegible]ノ[illegible]
一[illegible]ヲ[illegible]
[illegible]人ノ[illegible]ノ[illegible]付人

とこ風風ニ[illegible]こと又伊勢
角田川ノ[illegible]ト[illegible]
[illegible]
[illegible]ノ[illegible]ノ時ニ
一[illegible]ヲ[illegible]ト[illegible]
[illegible]
[illegible]又[illegible]ノ
[illegible]
一[illegible]ヲ[illegible]
[illegible]ノ[illegible]
と付[illegible]ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

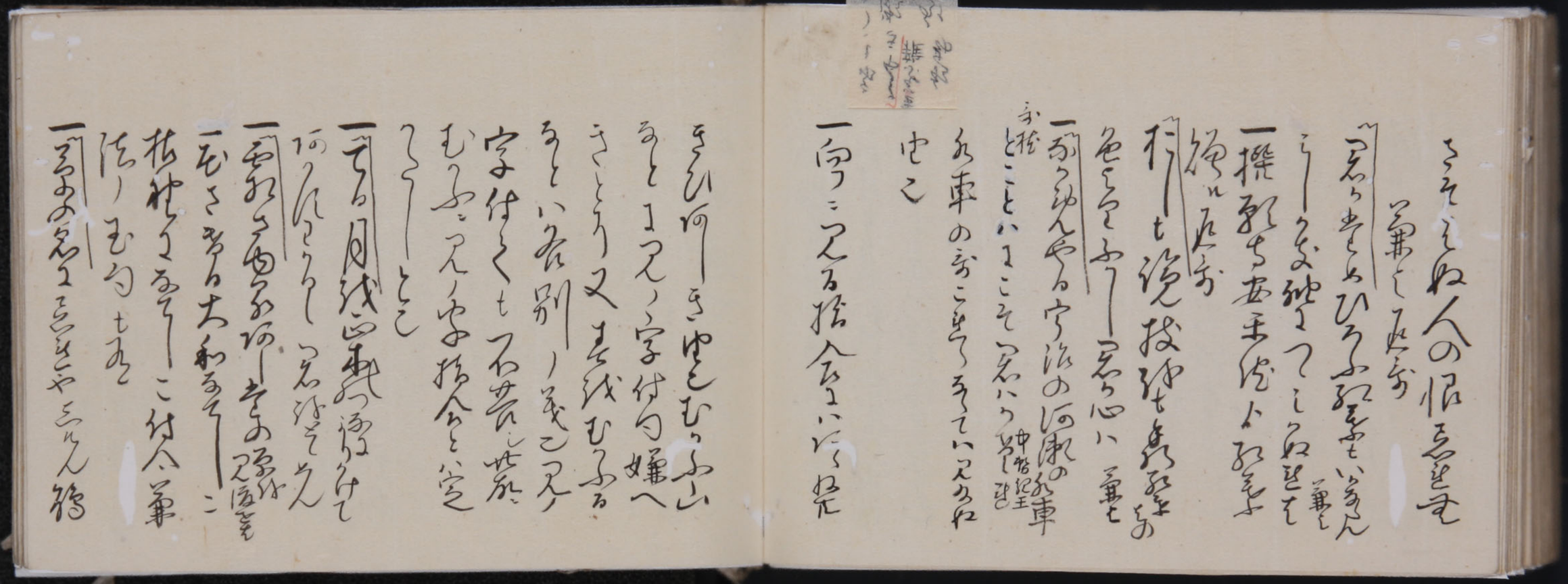
[illegible]

[illegible]

一ねんをぬけ[illegible]ら掛物ト
云ヶ[illegible]
清[illegible]の[illegible]
[illegible]一ヶ何[illegible]
[illegible]
一紫[illegible]
[illegible]
[illegible]

新物今
[illegible]
右同上[illegible]信
[illegible]人[illegible]
[illegible]
[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)



名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

[illegible]もとハ伊勢の国
住吉ゝ子紀付ゝ[illegible]
子紀ノア

一浦風波やたゝぬ[illegible]
たゆたひつゝ[illegible]の[illegible]の[illegible]
明石ゝ幕付合こ板武條
従人北條近不[illegible]
池ト云池ゝ[illegible]
一桐の[illegible]も踏[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]
つ[illegible]人[illegible]
[illegible]
心容通世の中[illegible]

[illegible]の心[illegible]
[illegible]風[illegible]
[illegible]指相[illegible]
[illegible]侍の心[illegible]
桐[illegible]
[illegible]

一いつくの方[illegible]
[illegible]
付[illegible]
付[illegible]又[illegible]
いつくの[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ノ方ニ付テ
一理大切ノ事ハ兼
ハ
ルヤウヤ
ハ
右ノ通ノ御稽古ニ
ハ
ハ
ハ

扇ノきひかと云事
とこ化ニ准し
一接会ニ云しこと頃
ふ好こと
一学ハ法ニの中花ニ
一宗秋ノ匂ハ
ノ匂付くく又秋ノ匂付
る婦こもにもこと
嘉式月中ニ注し
一根ニ　根ニ堪
こ根ノきと云こと根
ちくく又根こ
世ニ匂こ

根ニと根ニの
ふ木の梅ハ花咲ハ
ふ木ハイン紙ノ
きこと
一茶ト云匂ニ付て又
紙ニ云ことをひかき
とこ酒猪熱こ
一小車や関の戸ニ
世匂旅ふ
一宗ニ云匂ニ
根ニ匂ノ匂
ふ文ニ花ノ
一ふこも
中ハ春ニ、秋の雨と

とりく[illegible]
の秋の歌のよ[illegible]
一ゆくすえをとや[illegible]
蛍に形不似[illegible]
ノるゑ[illegible]
思ひ[illegible]
一林下ハ波よ[illegible]
匂ひ林[illegible]
中ニ河ノ[illegible]
一[illegible]
二句嫌ニ式目拙[illegible]
[illegible]ノ次ニ[illegible]
一小宮[illegible]
同[illegible]歌

[illegible]山城ニ入
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]ハ不審ヲ上ケ兼ネ
[illegible]

一[illegible]ことゝ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一[illegible]
世一切[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

いかに神代にもかゝる事の風
雲の白わたるを　三句
きこゆ　とうたゝ
一　行ゐるまさかく神遠のむかしト云
清めや小山の緑まつへ　利清句
社分句うた　秋やう
とゝしとゝ　とゝ和こも一きとこ
一　月はこうきはまくも屋ぬそト云
ふくとは秋　とうた　利清句
右分句　広の心と宗
句作り　うの加筆
一　変わきてとこてるい伝説ト云
ふひよ世紀も神社もとう　利清句
世分句　ちうトこ

一　川清見浦波の月ト云
かゝへ　とも松雲　利清句
世分句　ちうト何　とて
ふ句トこ
一　ふく　とこ　文紙　ト云
うたかは　利清句　兼云
一　月　ふけ　句トこ
一　むかしと　茂　牧ふ　ト云
学へ　屋　むかしく　利清句
世句　とう　とこ　兼法
金中　利清　雑句
右平トこ
一　うきうの　の町　ト云
えるふぬ　桜　ぬもる　利清句

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

[illegible]

一[illegible]浦田[illegible]

[illegible]の山よりとて（利清）

山[illegible]

一[illegible]

[illegible]（利清）

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

宮園寺ノ方ニ入ヲ
ヒ不審ノ中ニ兼ト云
友ニ入ヲ不審ト心ハ
納涼ヲ居ニ友ヲ入
ト云ハ園寺ノ方
ヘ行ヲ
ヘ秋ヲ
不審ノ有ル古ニ云ル
一度
一度のこゝ乗ヲ
木曽日記
おくのや秋の風
東下り
一方かゝ乗ヲ
ヘ秋の風
毎日おれんヲ
立ヨリ
白ハ旅人の心ヲ
ヒ
おくのヲ
ヘ文ヲ

一橋の屋敷
ヲ友も
ト云
ヲ
ヲ屋の内ト
ヲ
ヲ
ヲ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又今
一和いてねトいふもの桃の花
一如ト
桃季不言ト云
一雪の中なる高ハうつくしト云
うくつを高士の家の杜鵑
面白き仙人如仙
三兼と法ノ全く仏法
一三兼我ハ長命と云葉
我家長生云ふ年二月
ノ法ノ法ノ一
一鶴なる明暗ハ淡清
世間ノ変法なるハ
この花ハ法ノ法ノ
と言ふ一株と
法なるハ
世ハ変法なる
変清華不定
三兼と法相家　京口
藤原弘世苗代
一伊子入子長　伊子入子長
一三兼我　我子長
右徒天ハ我ノ子長世花
お家なる建仁一花
月舟和尚ノ弟子ニ
なる世時三兼我

一方ニ年一揆ヨリ月毋絶

故ヲ以
一兼法ノ古今和歌集ノ奥ニ
題天ト出テ絶題ヲ尋ヌ
侍ル計歟ヲ為ル一度人
々ヲ以家ノ秘ヲ
又云兼純奥ニ
一冊唐憧子名
ヲ家ノ侍ル題天ヲ
唐憧ノ子兼我ノ
子ト少メリ然ハ絶天題
天別人ニ
ヲ出モ少メ
我ノ子ト
題ニ兼

家侍ル子古今集伝授ヲ下 伊与ノ守義俊

●兼我 唐憧

我初ハ唐憧ノ子ト我侍ノ子ト
如ク古ヲ伝ヲ受ル時我ノ子ト如シ仍第四

憧ノ号我ノ子 同憧号純ノ子タリ子タリ

●兼純 長珊

知行一万石ヲ与ル大名ノ人

珊号

宗悦 悦ノ号

●兼ヲ法橋寛永九壬申十二月廿三日
於武蔵江戸卒ス行年四十九歳
●兼如安長 九月廿日卒 寛永十九壬申年

如ノ二男 舎兄如仙早世

一兼純ノ号ハ新敷ヲ
純ヲ好毋ヲ

婚礼者死も後又は仕
居後後又ハ
夜行入ハ
付死トこそ
也冊後つ
後又も付死こ
一右之頭天地ハ兼純
也冊死他条
れこそしタリ
一神こへとこつ
云々
一万路ハこ方此の奥
三月ハ知ル
和尚ウラニテ

也なくてあるしぬ知
立かふ雲うちの葉
ト云歌 兼法
れとも
今なへきな
さもとも
地後こキ
也ちまくう
みこと
一山く此の
月ハ今月兼
しよ而上
今を地
何者一夜

行ヒの義兵に仕奉る様、
何ゝも一夜の宿り所
見えず　幼ちなる

ホトヽギス　五月次ノ金　橘花薫ノ句
一村の雨の降り過ぎの夜ト云ヘ

友待つ里て　新こゝる山を祝
世分の弟おそ兼と法橋
指さる。古狐沙汰キ兼説
大筆下給る方を　この狐
出らしキ事　狐なり

指村右近　ホトヽギス　兼法橋
一ゝゝふ里て　ゝる我信方云
むゝふもをきゝ　ゝ歌の
世分の弟も　兼法橋

麿衣　こキ
一祝ハ文殊の眼トこ世
取面我ふきゝ　ゝ義
世ゝゝ　へゝ
亦祝面　拙不出ゝ義
ゝ神　世記　こく中
源氏指姫ノ　世
みる石の　ゝ
ゝの折　枝

[illegible]

一 [illegible] 昌孫

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

一枝もつれる桜花を山路に
石垣の枝に花ちりかゝる
所なしの本先花を桜
ゆるゝ春を行く枝村の
本桜花を山
桜と云義

一花に似く白ぬ梅の一言下
一言の花かも匂ひ
ふるゝと云義こ　兼也

一春このこと春風ふる　井上新六
世者の兼也ノ世上
春風の如き
ふきまよ

日後
兼義
一世間の和歌ト
見るゝこと
く行る海と
行りとこ

日後

一指会に対て一
ゆる義こ
うゝこと
トあこ

一花の春風の
又
義こ
山のたゝ

[illegible]三匁つゝ[illegible]
金[illegible]たゝ一[illegible]
[illegible]
右[illegible]
二本つゝ[illegible]
[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)

名古屋大学附属図書館所蔵　神宮皇学館文庫
「兼与法橋直座聞書」
10061225 (2/2)